

第4回 JAPANコンストラクション国際賞

応募申込書

中堅・中小建設企業部門

I 応募者概要

1. 会社名 (和文名及び 英文名)	
2. 所在地	〒
3. 連絡先	ご担当者名： 部 署： 電話番号： FAX番号： E-mail：
4. 応募分野	該当するものに○を入れて下さい。(複数該当する場合はメインとなる分野に◎を入れて下さい。) <input type="checkbox"/> 建設 <input type="checkbox"/> 設計 <input type="checkbox"/> 測量 <input type="checkbox"/> 建設資機材等 <input type="checkbox"/> その他 ()

II 企業概要

1. 本社所在地	
2. 創業（設立） 年月	
3. 資本金	
4. 従業員数	
5. 支店	
6. ホームページ	
7. 事業内容	

Ⅲ 海外における事業内容

1. 海外進出の経緯、背景（概ね500字以内）

（※特に、中長期的・戦略的な取組があれば、その点についても記載して下さい。）

2. 海外事業の状況（概ね2,000字以内）

（①主な事業活動の概要、②進出国及び時期、③受注（事業）実績（過去3年分程度、ライセンス供与等も含む。）、④特筆すべきアイデアや技術等を記載して下さい。）

・これまでの主な受注実績（5つ以内）

受注工事・契約名	国名	発注者	契約金額	契約工期	工事・契約内容 (工事種別等)

・平成30年度と令和元年度の海外売上高

	海外売上高（円）
平成30年度	
令和元年度	

3. 海外展開におけるリスクへの対応状況（概ね500字以内）

(記載例)

- ・契約トラブルを避けるため、〇〇といった工夫をしている。
- ・自然災害やテロ発生に備え、組織として〇〇といった取組みを行っている。

等

4. 将来展望（今後の取り組み）（概ね500字以内）

5. これまでの報道・表彰等の実績（概ね500字以内）

6. 質の高いインフラ投資に関するG20原則の原則1～5に沿った「質の高いインフラ」を実現したか。

(参考) 質の高いインフラ投資に関するG20原則 (仮訳)

https://www.mof.go.jp/international_policy/convention/g20/annex2.pdf

○以下に該当する事柄について記載して下さい(概ね500字以内)。該当がない場合は、「該当なし」と記入して下さい(できる限り全ての項目について記載をお願いします)。

○元請の指示等による取組であっても、実際に行ったものであれば記入してください。

<p>① (原則1)</p> <p>持続可能な成長や開発の達成のための、インフラによる正のインパクトの最大化</p> <ul style="list-style-type: none">・経済活動の好循環の実現(雇用の創出・拡大に貢献し、先進技術やノウハウは自発的かつ相互に合意した条件で移転がなされているか。)
<p>(記載例)</p> <ul style="list-style-type: none">・施工に関わったインフラによって、現地に○○といった経済効果が生まれた。・現地で作業員を雇用し、○○に関する技術を指導した。・現地に○○技術教育センターを設立し、自社による施工に関わらず、人材教育を行っている。 <p>等</p>

<p>② (原則2)</p> <p>ライフサイクルコストを考慮した経済性向上</p> <ul style="list-style-type: none">・ライフサイクルでのコストベネフィットやリスク軽減の考慮
<p>(記載例)</p> <ul style="list-style-type: none">・施工に関わったインフラは、○○といった技術が採用されているため、維持管理コストが低減されている。・施工に関わったインフラは、○○により、供用開始後の利用者に対する安全対策が考慮されている。 <p>等</p>

③（原則 3）

インフラ投資への環境配慮の統合

- ・ 環境面での影響について配慮（施工中の渋滞回避、粉じん・騒音の防止、インフラの環境性能、バリアフリー、リサイクル、環境保護等）
- ・ 環境への影響に関する透明性の確保

（記載例）

- ・ 施工中、〇〇技術を使用することで、周辺環境に与える影響を最小限にした。
- ・ 施工に関わったインフラは、〇〇により、温室効果ガスの発生を抑えている。
等

④（原則 4）

自然災害及び、その他のリスクに対する強靱性の構築

- ・ 堅実な災害リスク管理に配慮

（記載例）

- ・ 施工に関わったインフラは、〇〇（自然災害）が発生した場合でも、〇〇によりその機能を失わない工夫がなされている。
- ・ 施工に関わったインフラは、〇〇により、そのインフラ自体が自然災害の発生リスクを低減させている。
等

⑤（原則５）

インフラ投資への社会配慮の統合

- ・女性を含む全ての労働者への機会提供（雇用へのアクセス、技能向上、安全・健康的な条件下での労働、公平な報償）
- ・現地建設現場の安全面・健康面の整備実現

（記載例）

- ・作業員を雇用しようとする際は、〇〇を行うことで、雇用機会の均等や公平な報償を遵守している。
 - ・作業現場では、全ての作業員に対して〇〇等の日本式の安全管理や健康管理を徹底している。
- 等

7. 会社PRを120字以内でご記入ください。

IV 事故等調査

貴社について、平成28年から現在において、海外事業での工事中における死亡事故発生の有無をご回答ください。下記【 】に○印をつけて下さい。また、その他重大な事故等についてもご報告ください。

※日本人スタッフ、現地スタッフ、自社社員、協力会社スタッフ、工事関係者、工事関係者以外の方（公衆災害）、工事敷地内外を問わず、事故は全て対象とします。

1. 死亡事故発生の有無

【 】 死亡事故は発生していない。

【 】 死亡事故が発生した。

※事故内容及び事故処理の詳細を記入してください。（極力、詳細に記載してください）

--

2. その他重大な事故等の発生の有無

【 】 事故は発生していない。

【 】 事故が発生した。

※事故内容及び事故処理の詳細を記入してください。（極力、詳細に記載してください）

--

添付資料

1. 上記「Ⅲ 海外における事業内容」を説明するために必要な写真や図面等がありましたら、添付して下さい。
2. 経営事項審査結果を添付して下さい。ない場合は、直近3期分の決算書を添付してください。
3. その他、参考となる資料がありましたら添付して下さい。